

# 刈払機 安全講習テキスト



 **ISEKI アグリ**  
ISEKI AGRI CO., LTD.

中四国営業所

〒739-2105

広島県東広島市高屋町桧山921-5

TEL082-434-7161

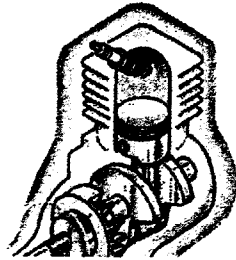
FAX082-434-7162

## 2.2 刈払機の設定

作業に適した機種を選択してください。

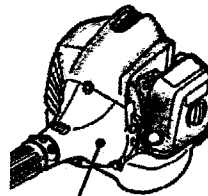
### ■エンジン排気量

- ・一般的な草刈り(農業用)の場合:25cc 以下
- ・草刈り、竹、かん木等の  
刈払い(林業用)の場合:25cc 以上。  
(機種により林業用も 25cc 以下も有ります。)



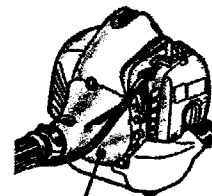
### ■現場に合った仕様

農業用  
軽さを重視



樹脂製  
クラッチハウジング

林業用  
強度と耐久性を重視



アルミダイキャスト  
クラッチハウジング

### ■ハンドルのタイプ

- ・両手ハンドル ..... 田んぼの畔刈りなど、周囲に障害物が少ない現場
- ・ループハンドル ..... 斜面と平地の両方がある現場
- ・ツングリップ ..... 傾斜地や障害物が多く、操作が制限される現場

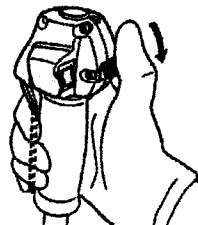
### ■スロットルレバーのタイプ

#### セーフティアクセル

刈払作業中の転倒などによる刈刃接触事故を防止するため、ハンドルから手離すと同時に動力が切れる(アイドリング状態に戻る)安全装置(セーフティレバー)を装備したスロットルレバーです。

セーフティレバーを握らない限り、スロットルレバーが操作できない。

セーフティレバーから手を放すと、アイドリング状態に戻る。



### ■肩掛バンド(ハーネス)

肩掛バンドは緊急離脱機構付きを選択。

肩の片側に掛ける  
ストラップタイプ

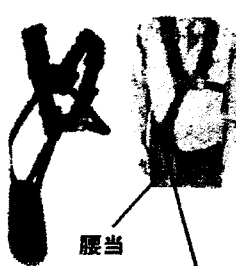
両肩から吊るす  
ハーネスタイプ

刈払機の重さを感じさせない  
スペシャルハーネスタイプ

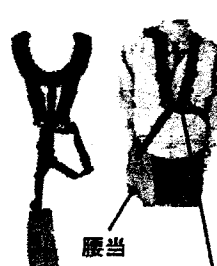
クッション性が高い  
ワイドパッドタイプ



緊急離脱機構



緊急離脱機構



緊急離脱機構







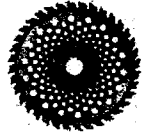
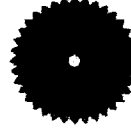

緊急離脱機構

## 2.2 刈払機の選定

### (1) 刈刃選定の目安

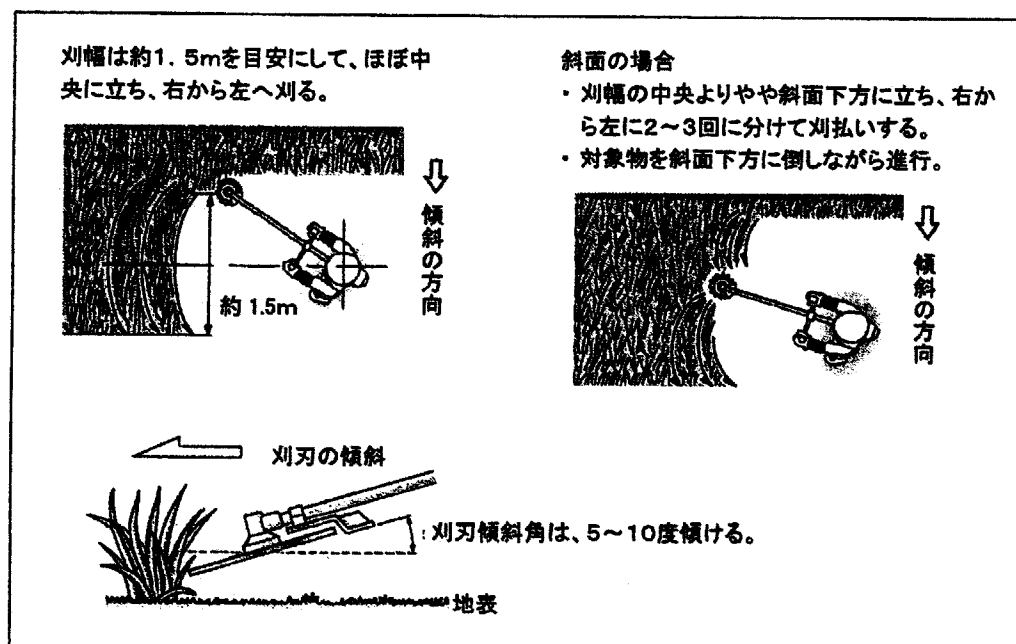
刈刃は形状や厚さおよび材質などが異なりますが、大別すると金属刃と樹脂製のナイロンカッタとなります。刈り取る状況に合った刈刃を選択します。

#### 刈刃の種類と作業場所

刈刃	芝草	柔らかい雑草	一般雑草／牧草		まばらな藪	密生している藪	木、枝
			まばら	密生			
揺動式刈刃 (上刃・下刃) 							
ナイロンカッタ(2本) 							
8枚刃 							
チップソー 超鋼チップ  							
笹刈刃 (36枚刃) 							
ノコ刃 (80枚刃) 							

注) 上記区分はあくまでも目安です。詳細は各刈刃に記載してある適用に従ってください。

### (3) 刈幅について

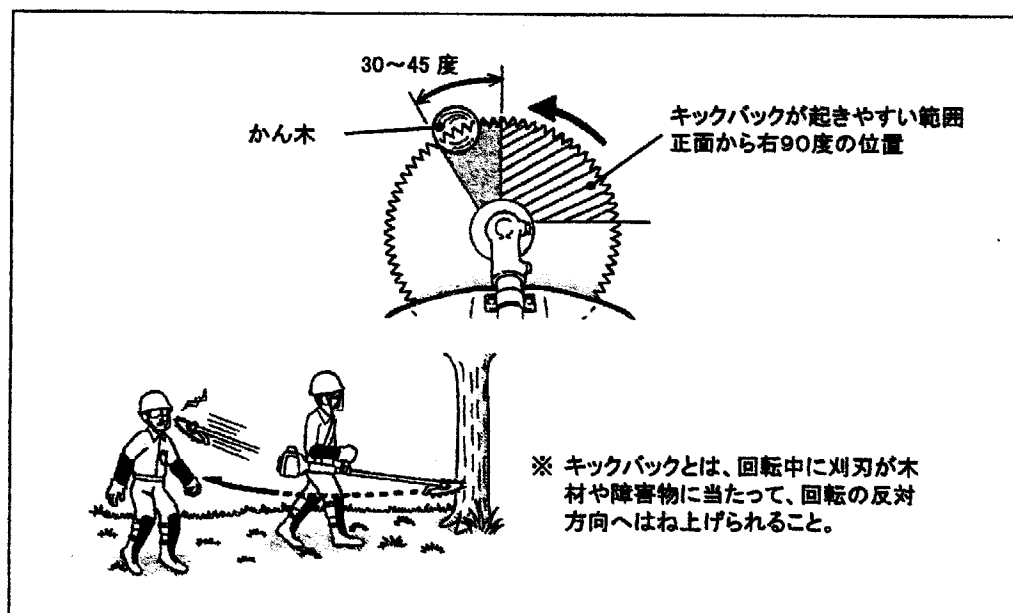


### (4) ノコ刃でかん木等を切る場合

刃の前方左側30～45度の部分を当てて、ゆっくり切り込みます。



キックバック\*や滑りを起こしやすい位置を避けるようにしてください。



## 5.1 刈払機の操作

### (5) 作業姿勢について

操作は、ゆとりのある安定した姿勢で行ってください。リズムカルな動作で連続的な作業が、身体も楽で安全です。



刈刃が常に身体の正面になるよう、ひざと腰を使って操作。



傾斜地、ある場所、障害物や凹凸のある場所では特に、バランスのとれた構えと動作が重要。

### (6) 足の運びについて

刈払中の足の移動は、足の位置が刈刃に近寄らないよう常に注意します。



前進移動

右足から刈払われた分だけスリ足で進行。



横移動

移動方向の足から、スリ足で小さくぎみに移動。

#### 転倒注意

- ・作業地内にある浮石など、不安定なものの上を歩かない。
- ・雨中の歩行、湿っている場所での歩行は、滑らないよう十分に注意。
- ・滑り止め用具(スパイクやスパイク付きじか足袋)を必ず着用。

